第57回認定（令和2年8月21日認定分）地域再生計画の概要

番号	都道府県名	作成主体名 （地方公共団体名）	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	支援措置の名称	計画本文
1	北海道	北海道美唄市	地域資源を活かした「関係人口・交流人口」拡大プロジェクト	北海道美唄市の全域	美唄と都市部繋がり・関係する人口・企業を創出・拡大するため、着地型・滞在型の体制を構築するとともに、関係人口へのプレゼンテーションや魅力的なコンテンツづくり、受入体制の強化に向けた取組を実施することにより、交流人口を拡大し、人口減少下においても活力あるまちを目指す。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
2	北海道	北海道上士幌町	上士幌町商品開発・ビジネス創出推進拠点整備計画	北海道上士幌町の全域	上士幌町は、大雪山国立公園をはじめとした豊かな自然環境に恵まれ、基幹産業である農業が豊富な農畜産物を生産している。これらを活用した商品開発を推進してきた結果、現在は、ふるさと納税の返礼品として様々な商品が人気を集めている。令和2年には、都市と農村の交流施設となる道の駅のオープンを控えていることから、商品開発をさらに推進し、雇用や地域経済の好循環を生み出すため、平成3年に整備した産業技術研究センターを改修して商品開発・ビジネス創出推進拠点として活用することにより地方創生の深化を図る。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
3	青森県	青森県八戸市	八戸AIデータワーク推進事業	青森県八戸市の全域	本事業においては、AIアノテーション作業という、就労困難者等の適性やライフスタイルに合わせたフレシキブルな勤務体制を確立しやすく多様な働き方が期待できるという点、AI関連産業としてAIアノテーション作業の需要が高まっていくだろうという点に着目し、AIアノテーション作業を行う事業者を支援することで、多様な働き方が期待できるAIアノテーションという新たなしごとを創出しつつ、多様な就業機会や誰もが活躍できる地域社会の確立を目指す。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
4	岩手県	岩手県	ドローンによる活力ある中山間地域まちづくり計画	岩手県の全域	中山間地域における課題である買い物等の日常サービスの利用と林業経営の持続化に対応する手段として、ドローンを活用した買い物弱者対策と造林業労働の中でも負担が大きい造林作業の効率化や森林資源管理の低コスト化を主要な取組に位置づけ、日常生活の利便性を確保することで地域住民が安心して暮らし続けられるとともに、主要産業である林業生産性の向上を図ることで林業経営の持続化と安定した収入の確保による持続可能なまちづくりを目指すもの。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
5	岩手県	岩手県宮古市	旧警察署を活用したワーク・ライフ・バランス実現のための子育て支援・多世代交流複合施設整備事業	岩手県宮古市の全域	子育て世代や若い世代の転出超過を抑制するためには、仕事だけではなく、仕事と子育てや趣味、地域内での活動等を両立できるワーク・ライフ・バランスが実現できる場の提供が必要不可欠である。よって、住民が世代や分野、地域を越えて交流・学習できる環境や子育て世代が気軽に子どもと過ごせる環境を備えた複合的な施設の整備を行う。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
6	岩手県	岩手県滝沢市	若者の交流と最先端の人材育成事業による地域活性化プロジェクト	岩手県滝沢市の全域	「市民が理想とする仕事」、「市民が理想とする結婚・子育て」、「市民が理想とする暮らし（地域）」に向けて、地域の力を結集し、「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を支える「まち」の実現に向けた取組を実施し、「幸福感を育む環境づくり」の実現と「人口57,000人」の達成・維持を目指します。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
7	岩手県	岩手県岩手町	SDGs未来都市提携×リビングラボによる町の持続可能性の向上	岩手県岩手町の全域	SDGs未来都市として、国内外を問わず同じSDGsの理念を持ってまちづくりに取り組む都市とSDGs姉妹都市提携し、情報共有や経済循環交流するシステムを構築する。また、町そのものをフィールドとして、町民及びステークホルダーが主体となりながら様々なプロジェクトを社会実験、具現化させる「リビングラボ」をSDGs姉妹都市から知見・ノウハウを学びながら展開する。 SDGs未来都市提携×リビングラボにより、町の強みをブランディングし、住民にとってのシビックプライドへつなげ、町の持続可能性の向上を目指す。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
8	岩手県	岩手県下閉伊郡田野畑村	道の駅たのはたを軸とした地域しごとづくり事業	岩手県下閉伊郡田野畑村の全域	新たに組織する（仮称）地域創生会社を中心とし、村の基幹産業である農林水産物の生産品を広く活用しながら、収益性を上げ、競争力のある持続可能な地域産業の構築を目指す。岩手県沿岸の基幹交通網である三陸沿岸道路近接地にリニューアル整備する「道の駅たのはた」を軸とし、たのはた産品の高付加価値化・PRプロモーション事業や観光融合による交流人口拡大事業などの展開により田野畑ファンの獲得を進めるとともに、村内生産者等の支援を行うことで持続可能な「稼ぐ」仕組みづくりに取り組む	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
9	岩手県	岩手県普代村	普代の地域資源を生かした経済システム育成計画Ver. ２	岩手県普代村の全域	普代村の人口は1960年代半ばから一貫して減少を続けており、このままのペースで人口減少が進めば、将来的に村民の基本的な暮らしの維持がままならなくなる恐れがある。このため、地域資源を生かしたしごとや暮らしの創出による移住者の誘致と、子育て支援をはじめとする定着のための支援を総合的に展開し、都市部から村への人の流れを確かなものとし、持続可能な普代村の実現を目指す。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
10	岩手県	岩手県九戸郡洋野町	医療機器産業の育成と雇用創出による地域課題解決プロジェクト	岩手県九戸郡洋野町の全域	洋野町は、産業的な強みが少なく他地域への人口流出と少子高齢化が急速に進んでいるが、医療機器産業の成長性に着目した本事業の実施により、強い産業として持続的な雇用創出と高い経済波及効果を実現し、町外からの若年層の通勤者や移住定住者の増加や町外からの関連企業の増加につなげ、人口減少問題の解決を図るものである。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
11	宮城県	宮城県石巻市	コミュニティを核とした持続可能な地域社会の構築	宮城県石巻市の全域	東日本大震災に起因する人口減少・少子高齢化の加速化や復興公営住宅における高齢独居世帯の増加、半島沿岸部の移動手段等といった課題解決を図るため、ハイブリッドリユース事業による地域経済の活性化、地域交通情報アプリケーション及び グリーンスローモビリティによる環境にやさしい新たな移動手段の構築、コミュニケーションロボットによる高齢者の孤立防止や外出機会の創出等に取り組み、また、持続可能な地域社会の構築に欠かせないSDGsの普及啓発に取り組むことで、最大の被災地から未来都市石巻の実現を目指す。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
12	宮城県	宮城県七ヶ宿町	森林再生による木質チップ生産施設及び雇用創出プロジェクト	宮城県七ヶ宿町の全域	森林資源が有効活用されず生産性が低下している状況を打開するため、木質バイオマスによる地域熱供給システムの実証施設として入浴施設を整備し、その燃料に林業生産の過程で発生する未利用材や残材等から生産したチップ材を生産する施設を建設し、林地残材を有効活用し、森林経営の価値を高め且つ安定した経済活動が可能となる仕組みづくりを目指す施設とします。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
13	宮城県	宮城県黒川郡大郷町	大郷町まち・ひと・しごと創生推進計画	宮城県黒川郡大郷町の全域	大郷町では平成時代以降、少子高齢化による人口減少の進展が地域経済の縮小につながるなど、将来的に町の存続も懸念される状態であることから、「まち・ひと・しごと創生法」に基づく「人口ビジョン」と「まち・ひと・しごと総合戦略」を策定。将来にわたって活力ある地域を維持するため、移住・定住による新しい人の流れをつくることで人口減少を克服し、大郷町の特性や実情に応じたまちづくりを推進するため、各種事業に取り組んでいます。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
14	秋田県	秋田県大館市	教育と学ぶ力で活力を引き出す「大館版リカレント教育」	秋田県大館市の全域	大館教育のブランド化・産業化をすることで、交流人口の増加と収益力を高め経済の活性化を図り、経済的効果の高まりと同時に地元就職を希望する高校生や若者をサポートし就職につなげる。また、社会人の学び直しとしての「大館版リカレント教育」の仕組みを作り、多様な学びを提供することにより人材育成を行い、女性の活躍の場や生涯現役をめざす高齢者の雇用の場を創出する。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
15	秋田県	秋田県羽後町	道の駅うごリニューアル事業	秋田県羽後町の全域	総合交流拠点施設（道の駅うご）の来場者数は開設当初の想定を大きく上回る、767,000人（R1実績）が訪れ直売所や飲食部門の販売スペースが手狭になる等、その機能を十分に発揮できていない。また人口減少を背景として町への入込客数は年々減少。新たな観光コンテンツの開発や地元農産品PRの強化等による観光誘客が求められている。本計画では直売所機能の強化と合わせて「そば打ち体験」「郷土料理」等の提供、農産品のPR・販促による農業振興の他、新規観光客の獲得を目指す。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
16	山形県	山形県村山市	むらやま新しい人の流れ創出計画	山形県村山市の全域	都市部在住の地方に関心ある層を本市のファンとして発掘して広げ、地域住民とも関わりを持つ関係人口の創出に取り組む。全国の村山市のファン層に対しアンケート調査を行い、真のニーズを知ることにより、彼らが必要とする情報を提供しながら、本市に何度も足を運んでもらう、そして、二拠点居住するなどし、副業・兼業などの多様な形態で、本市に継続的に関わる都市部からの人の流れをつくり、将来的な移住定住に結び付けるもの。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文

番号	都道府県名	作成主体名 （地方公共団体名）	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	支援措置の名称	計画本文
17	福島県	福島県郡山市	郡山市SDGs全世代健康都市圏推進計画	福島県郡山市の全域	本市においては、福島県の経済県都として高速交通網の結節点としての強みを生かし発展を続けてきており、また、地域の中枢中核都市として、多くの救急医療施設が立地する広域的な医療拠点としての役割を担っている。2019年7月には「SDGs未来都市」に選定され、改めて健康を中心とした「経済・環境・社会」の好環境を創出し、安定した地域経済活動の下であらゆる世代が健康で持続可能な「まち・ひと・しごと創生」に取り組むことができる環境としての「全世代健康都市圏」を目指すものとする。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
18	福島県	福島県田村市	1次産業による持続的関係人口構築戦略	福島県田村市の全域	田村市1次産業を通じた長期的・持続的関係人口構築による、田村市1次産業従事者・移住者獲得を推進する事業。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
19	福島県	福島県石川郡玉川村	玉川村観光地域づくり支援整備計画	福島県石川郡玉川村の全域	木造の廃校（旧四辻分校）を観光交流施設としてリノベーションし着地型観光アクティビティを創出することにより、都市部住民をメインターゲットとした交流人口・関係人口の拡大を図ることで新たな雇用や需要を掘り起こし、地域産業者や商工事業者との連携による地域振興を図る。さらに、観光客が農業体験等のアクティビティをとおして村民と交流することで、本村の良さについて若年層の「きづき」を引き出し、将来の地元定着やUターンへの意識づくりを推進する	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
20	茨城県	茨城県笠間市	笠間版生涯活躍のまち実装プロジェクト	茨城県笠間市の全域	笠間版CCRCの実現に向けては、第2期目として、第1期目の目標であった具体的な居住空間の整備に遅れがあるものの、事業検補者の確定まで進んだことを受け、民間事業者（住宅メーカー4社JV）が、公有の未利用地を活用し、隣接するサービス付高齢者住宅と連携したモデルコミュニティを新設整備する。併せて、当該敷地内に笠間暮らし体験空間及びモデルコミュニティの暮らしをサポートする施設を整備し、運営内容及び主体を決定し、具体的なソフト事業（暮らしの質向上、市のモデルとなるコミュニティとしてのPR等）を展開する。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
21	茨城県	茨城県笠間市	重点道の駅による産業交流拠点形成プロジェクト	茨城県笠間市の全域	本市は、JR常磐線及び水戸線、常磐高速道路及び北関東高速道路の結節点となり、広域交通の要衝となっている。また、年間370万人が訪れる地域産業を軸とした観光都市である。 交通環境を含めた地理的な優位性、観光と一体となっている産業面の優位性を活かし、人・モノ・コト・情報の交流により、新たなまちの魅力発信拠点となる新たな道の駅かさま（仮称）を整備する。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
22	茨城県	茨城県つくばみらい市	高齢者が安心して生活できる環境づくり事業	茨城県つくばみらい市の全域	「第2期つくばみらい市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、安全・安心な暮らしの実現のための生活利便性の向上及び定住・交流促進のための生きがいづくりの推進が掲げられており、高齢者が安心して日々の生活を送るための買物支援等の生活利便性向上、介護予防事業による引きこもり防止も含めた高齢者の健康づくり、さらには、多世代交流等による高齢者の生きがいづくりなどを推進することにより、高齢者がまちに愛着と魅力を感じ、地域の一員として安心して日々の生活を送ることができる地域社会の実現を目指す。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
23	栃木県	栃木県	地域と学校で取り組む若者定着促進計画	栃木県の全域	地元企業等と連携した地域ブランド創出や高校生が市町の協力を得ながら行う地域の課題解決に向けた取組への支援などを通じて、地元への愛着を醸成することにより、将来の地域の担い手としての可能性を高めていく。 また、地域と学校の相互連携を促進するため、「地域とともにある学校づくり」、「学校を核とした地域づくり」への支援を一体的に行うことにより、子どもたちの豊かな人間性や主体的に考える態度の育成や、子どもの学びを支える地域の教育力の向上等に向けた組織体制の整備を行う。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
24	栃木県	栃木県小山市	小山市の歴史・文化・自然・インフラを活用したまちなかの魅力磨き上げ推進計画	栃木県小山市の全域	居住人口の減少、空き店舗等の増加等といった商業活力の低下が見られる小山駅西口地域において、地域資源を活用した、まちなか経済の活性化を図るため、祇園城址公園や小山御殿広場、思川をはじめとした歴史・文化・自然資源の魅力を活用したまちなかづくりにより、訪問人数・滞在時間を増加させることで、交流と賑わいを創出するとともに、空き店舗等の利活用の促進、商業活力の増強による継続的な地域経済の活性化を図る。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
25	栃木県	栃木県小山市	移住定住女子力小山の魅力発信事業	栃木県小山市の全域	将来の人口減少を克服するため、これまでも地域資源の魅力を広く情報発信してきたが、更なる認知度向上、効果的な情報発信を展開するため、小山市に移住定住し、小山の魅力に魅入られた女性を中心とした女性ならではの発想や視点による魅力の掘り起こしや効果的な情報発信等を行うことにより、歴史・文化を活かした小山市の魅力や知名度の向上を図るとともに、交流人口・関係人口を増加させ、新たな人の流れをつくり、地域の活性化を図る。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
26	栃木県	栃木県小山市	農村交通を支えるAI予約システムを活用した交通不便地域の輸送を介した支えあいの地域づくり計画	栃木県小山市の全域	急速に高齢化が進行する農村地域において、車を持たない地域住民（高齢者）の日常生活や行動活動を確保するため、AIを活用したボランティアドライバーによる「助け合い送迎サービス」を構築することにより、車に乗ることなく買い物や通院といった移動を伴う活動をサポートするとともに、買い物代行サービスや移動販売を導入することにより、元気な高齢者の生きがい・やりがい、地域住民の交流を創出し、地域の活性化を図る。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
27	群馬県	群馬県多野郡上野村	"暮らす・学ぶ・移る"「山村留学の里・上野村」推進事業	群馬県多野郡上野村の全域	上野村は過疎化・少子高齢化が進んでおり、村を取り巻く状況は非常に厳しい。そのため、早くから雇用の創出、村営住宅の整備、移住定住者生活支援などの移住定住対策といった過疎化・少子化対策を進めており、平成元年からのUターン・Iターン者は人口の約20%を超えるまでに至った。今後は特に子育て世代の移住者を増加させるよう、以前から取り組んできた山村留学制度を深化させ、子どもが「暮らす」・「学ぶ」から、家族で「移住」に発展するための中核となる施設整備を行い、地域活性化を図り、自立した村づくりを目指す。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
28	群馬県	群馬県多野郡上野村	上野村まち・ひと・しごと創生事業	群馬県多野郡上野村の全域	子育て世代と若い世代に対する子育てや定住、就業しやすい地域づくりを中心としつつ、各世代に対してバランスよく施策を展開し、毎年、親子3人世帯の転入が図られることを目指す。 地域資源を最大限に活用し、伝統的な地域の森林産業と新しい産業（バイオマス等）の連携、また、既存施設の機能強化を図るなどし、生産年齢人口層全体にとっても魅力ある就業環境や定住環境を構築する。また、子育て世代にとって子育てがしやすい環境整備を図ることで、波及的に他の世代にとっても魅力あるむらづくりに繋がるように施策を推進する。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
29	埼玉県	埼玉県秩父市	山間地域におけるスマートモビリティによる生活交通・物流融合事業推進計画	埼玉県秩父市の全域	山間地域の自治体が共有する「人・モノ」の移動に係る分野横断的な政策課題の解決に向けて、ドローンを中心に、電気自動車、小型モビリティ、AIやIoTなどの未来技術を活用するとともに、新たな仕組みとしてMaaSを導入することにより、公共交通と物流を融合させた「秩父モデル」の統合ネットワークを構築する。新たな事業や産業（カネ）の誘致を地域企業との共生に結び付けることにより魅力ある雇用機会を創出し、若年層を中心とした生産年齢人口の流出を防ぎ、活力あるまちづくりの推進により地方創生を実現する。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
30	埼玉県	埼玉県飯能市	森林文化都市はんのう　北欧文化プロジェクト	埼玉県飯能市の全域	飯能市は、市街地を取り囲むように点在する観光スポットについて、各拠点の魅力をブラッシュアップし、面的に連携させて都市回廊空間として魅力の構築に取り組んでいる。特に拠点の一つである、北欧の雰囲気とムーミンの世界観が体験できる施設「メッツァ」が開業し、市街地の都市回廊空間を訪れる交流人口は増えつつある。増加した交流人口を市街地の観光スポットにとどめず、山間地域に誘導し新たな人の流れを創出し、金市的にその効果を波及させ、交流人口の更なる増加及び人口減少に歯止めをかけることを目指している。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
31	埼玉県	埼玉県毛呂山町	先端技術を地域社会に実装し事業創出に導く毛呂山版スマートシティモデル形成事業	埼玉県毛呂山町の全域	本町は、全国共通の地域課題でもある「人口減少と高齢化」に加え、医療・大学関連産業がGDPの8割を占める町内産業構造の偏重及び産業立地用地の不足により仕事の選択肢が限定的という本町独自の構造的な課題が存在する。それらの課題に対し、長期持続的に維持運営する専門法人「毛呂山地域商社（仮）」を設立運営を通して、本町に地域住民が新しい技術を受容し、技術をビジネスや生活に取り入れようとすること及び技術を日常的に運用し続けるための運転資金・ビジネスモデルを創出することを目指す。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
32	埼玉県	埼玉県嵐山町	小さくても持続可能な稼げるDMO	埼玉県嵐山町の全域	町内に点在する資源を総合的にプロデュースすることを目的として、町内のあらゆる企業・団体を構成員とする地域商社機能を持つDMO組織を立ち上げる。資源を総合的に管理運営することで、収益をあげ小さいながらも持続可能な組織として事業を展開していく。新型コロナの影響により安近短の国内需要を見越した着地型及び交通アクセス整備等を行い、6次産業化やファンディング、生産から販売、プロモーションを行い、町の魅力アップにより交流人口の増加を図り、観光×農業の新産業・雇用の創出につなげ、町の活性化を実現する。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文

番号	都道府県名	作成主体名 （地方公共団体名）	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	支援措置の名称	計画本文
33	埼玉県	埼玉県秩父郡小鹿野町	地域商社「株式会社おがの」による地域経済活性化戦略	埼玉県秩父郡小鹿野町の全域	小鹿野町の観光事業の中心である旧両神村の区域にある国民宿舎両神荘と道の駅温泉薬師の湯の機能を再編強化し、地域商社「株式会社おがの」（仮称）事業の経営の中核とするとともに、ここを顧客窓口として、地域資源・産品のマーケティングやブランド化、6次産品開発等を推進し地域産業の振興を図る。この地域商社は、観光DMO機能を併せ持ち、民間事業者、金融機関等と連携し民間主導で自走できる経営を目指す。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
34	千葉県	千葉県	千葉県まち・ひと・しごと創生推進計画	千葉県の全域	「国内外の人々が集う千葉の実現～人口の社会増～」、「親子の笑顔が溢れる千葉の実現～少子化への挑戦～」、「オール千葉で支え合う安全・安心に暮らせる千葉の実現～人口減少に対応した県づくり～」の3つを基本的方向に設定し、「千葉で生まれてよかった」「住んでよかった」「働いてよかった」と誇れる「くらし満足度日本一」を実現し、あらゆる世代が笑顔で住み続けられる千葉を目指すこととし、4つの基本目標を掲げ取組を進めていく。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
35	千葉県	千葉県木更津市	オーガニックシティきさらづ　交流・関係人口拡大による持続可能なまちづくり推進事業	千葉県木更津市の全域	観光交流事業のみならず、時代に対応した新たな交流促進やまちづくりのコンセプトによる事業展開を図ることで、地域の活力や稼ぐ力をさらに引き出し、循環させる取り組みを進める。具体的には、ワーケーション・ヘルスツーリズムなどライフスタイルの変化を見据えた新たなコンテンツ開発や観光・教育関連の事業者との連携強化による地域ブランディング、さらには、周辺地域との連携により観光のみならず市内資源の有効活用を進めることで、交流・関係人口の拡大を図る。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
36	神奈川県	神奈川県横須賀市	ICTを活用した観光周遊の基盤づくり促進による地域活性化推進事業	神奈川県横須賀市の全域	本市には豊かな自然や日本遺産などの歴史的な資産が点在しているが、それだけでは他の自治体との差別化が図れないことに加え、各施設や資産を周遊し広く情報発信していく基盤がないことから、ICTを活用し既存の観光資源との融合を図り、観光周遊の促進や既存観光施設のICT化といった新たな価値づくりにも取組み、横須賀の魅力を高めて経済分野の活性化を期待するとともに、人材育成の面でもICT環境整備を行い教育分野の魅力を高め、ICT分野を支える人材の起業・就業支援へと繋げることで、市内の業界の持続的な成長を目指す。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
37	神奈川県	神奈川県中郡二宮町	第2期二宮町総合戦略推進計画	神奈川県中郡二宮町の全域	今までの成長戦略から転換し少子高齢化と人口減少による人材の不足と財源の縮小を見据え、新たな課題に対応するための行政事務の見直しのほか、公共施設の統廃合等を進める。一方で、今ある町の魅力を維持・向上させるため、海や山といった豊かな自然環境を守りながら、地域組織の強化や経済の活性化に向けた支援を行う。また、町の資源を生かした魅力あるライフスタイル「にのみやLife」の発信による転入促進に向けた取り組みを実施する。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
38	新潟県	新潟県三条市、小千谷市	空間PRモデル活用等による産業・観光振興連携事業	新潟県三条市、小千谷市の全域	三条市と小千谷市が連携することで、例えば、「錦鯉」が泳ぐ池の周りで、「ものづくり」技術を生かした椅子で寛ぐという両市連携でしかつくり得ないハイセンスな「空間」を見せて売り出すことで、他自治体との決定的な差別化を図っていくなど、観光を主軸とし、ハード・ソフト共に基盤整備についても、ノウハウ共有や広域観光周遊ルートの形成など連携した取組を進めていくことで、各々の市の産業の売り上げを向上させるとともに、首都圏から地方への人の流れを生み出し、観光産業等においても新たな雇用を生み出していくことを目指す。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
39	新潟県	新潟県十日町市	里山現代美術館価値創造プロジェクト	新潟県十日町市の全域	大地の芸術祭の本番年以外の通年誘客を目的に、爆発的人気となっている清津峡渓谷トンネルの来場者をキナーレに呼び込むための集客力が見込める特徴ある企画展が実施できる展示室へ改修し、更にそこからキナーレ以外の市内観光施設へ周遊を促す情報を発信する。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
40	富山県	富山市	3x3バスケットボールコート整備事業	富山市の全域	本市の地域経済の活性化や市民の健康づくり、スポーツ振興につなげることを目的に、市総合体育館に隣接する市有地において東京五輪の正式種目となっている3x3バスケットボールの屋外コートを整備する。市総合体育館はBリーグ（プロバスケットボールリーグ）の富山グラウジーズのホームアリーナとして使用されており、バスケットボールを楽しむ空間として、一体的に利用できるものとし、このエリアのスポーツ交流拠点としての機能強化を図る。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
41	富山県	富山県射水市	スポーツ施設を核とした地域活性化事業	富山県射水市の全域	スポーツ関連施設が集積し、スポーツイベントとの連携実績が多い環境的強みを生かし、宿泊施設の開業を好機と捉え、スポーツ合宿誘致への需要に対応するため、県西部唯一の人工芝グラウンド2面及び屋根付きフットサル場を整備し、スポーツ合宿誘致を通じた稼ぐ地域づくりを進めるとともに、既存イベント等を通じて近隣施設と連携し、より多くの人々を呼び込み、「射水の一大スポーツエリア　スポーツ合宿等で選ばれるまち　射水」として魅力創出を図る。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
42	石川県	石川県輪島市	輪島 もんZEN（禅）自立型地域形成計画	石川県輪島市の区域の一部（門前地区）	禅文化・北前船文化を融合した禅の里として、魅力あるまちづくりを実施するプロジェクトとして、禅寺（總持寺祖院）を中心とした禅文化（ZEN）と重要伝統的建造物群保存地区黒島地区の街並み、地域資源を活用し、過疎・高齢化により点在する空き商店、空き家をリノベーションし、地域に観光効果が循環する仕組みを設け、禅（ZEN）という切り口からアプローチを仕掛け、受入体制を強化。数年後には、「（仮）輪島 もんZEN（禅）まちづくり会社」を設立。人材育成、商品開発、販路拡大、情報発信を一元的・戦略的に進める。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
43	石川県	石川県加賀市	多居住拠点による新たな地方創生事業	石川県加賀市の全域	加賀市では、人口減少に伴う労働者不足や高齢化に伴う交通弱者の増加など、新たな課題を解決し、人間中心の未来社会を目指すスマートシティ加賀の取り組みを行ってきた。そのような中、新型コロナウイルス感染症により社会・経済活動に大きな影響を与え、大都市から地方への関心の高まりが見られる。そのような中、大都市と地方の「多居住拠点」という新たなライフスタイルを提唱するとともに、未来技術を活用し、大都市と同等の「豊住環境」の整備を行うことで、交流人口・定住人口の増加や企業・起業家・スタートアップの移転を目指す。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
44	石川県	石川県能美市	持続可能な地域共生社会を目指す「里山イノベーション」	石川県能美市の区域の一部（東部地域）	里山地域は市街地と比較して人口減少や高齢化が加速的に進行しており、将来の安定した生活サービスの提供を目指し、様々な関係団体が参画する地域包括支援体制推進協議体（のみ共）を立ち上げ、支え合いの仕組みによる地域共生社会づくりを進めている。今後は、分散している地域福祉活動や生活支援サービス機能の集約を図った新しい「里山イノベーション」モデルを構築し持続可能な「誰もが豊かさを実感できる能美暮らし」を実現し、人にも企業にも選ばれるまちを目指す。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
45	福井県	福井県	水産業の振興・創出を担う研究・人材育成拠点整備計画	福井県の全域	県立大学新学科の開設により、水産増養殖分野における次世代人材の育成と新しい技術の研究開発を加速し、養殖業の生産性・収益性を高める。あわせて事業の継続・拡大、増養殖分野に参入する企業の誘致など若者にとって魅力的な働く場の創出につなげ、国内外の多様なニーズに応える魅力ある地域を創生する。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
46	山梨県	山梨県笛吹市	笛吹市地域再生計画	山梨県笛吹市の全域	笛吹市のまち・ひと・しごと創生を推進するため、第2期笛吹市まち・ひと・しごと創生総合戦略により、「子育て世代・若者に魅力的なまち」を目指し取組を行う。5つの基本目標に基づいて、これからの時代を担う子育て世代や若者のニーズに応じた事業を行い、本市の人口減少に歯止めをかけ、地域創生につなげていく。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
47	山梨県	山梨県北都留郡丹波山村	地域資源を活用した「ファーム×マルシェ×グランピング」プロジェクト	山梨県北都留郡丹波山村の全域	斜面にある畑は、人力によって農作業を行う必要があることから、従来の作物から転換をはかり、人手がかからず持続可能な丹波山版小規模循環農業を目指す。 村の原木舞茸は山梨県の地域産業資源として認定されており、唯一の高単価商品である。原木舞茸の生産量を拡大するとともに加工品を開発するなど基幹産業化を目指し、年間を通じて収益が見込めるビジネスモデルを確立する。 また、農業の六次産業化をさらに発展させ、村の主産業である観光との連動をはかり、「ファーム×マルシェ×グランピング」プロジェクトを展開する。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
48	山梨県	山梨県北都留郡丹波山村	村の中心地復活へ「丹波宿再生事業」	山梨県北都留郡丹波山村の全域	本事業は丹波宿の空き家をwithコロナ、afterコロナにおけるニーズを満たす宿泊施設や飲食店等に整備し新たなニーズの利用者を取り込む「丹波宿再生事業」と、「丹波宿」をプラットフォームに見立て、温泉施設がある道の駅ゾーンと多摩川のほとりで自然を満喫できる川の駅ゾーンをつなぎ、丹波山村での長時間滞在や再来訪につなげる「丹波宿プラットフォーム事業」により、関係人口の拡大と地域経済の活性化をはかり丹波山村の再生をはかるものである。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文

番号	都道府県名	作成主体名 （地方公共団体名）	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	支援措置の名称	計画本文
49	長野県	長野県伊那市	地方と首都圏を結ぶプラットフォーム構築による人づくり事業計画	長野県伊那市の全域	包括連携協定の締結を行うメディアを首都圏での情報発信拠点として位置づけるとともに、地方創生事業事業の展開により、本市へ興味を抱いた顧客と本市を継続的につなげるためのホームページマルチデバイス化を推進する「地方と首都圏を結ぶプラットフォーム」を構築し、本市の魅力を市内外へ発信することにより、関係人口の創出拡大から移住定住や二地域居住につなげ、人口減少に歯止めをかけ、地域の活性化を推進する。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
50	岐阜県	岐阜県加茂郡白川町	ドローンを活用した若者定住促進プロジェクト	岐阜県加茂郡白川町の全域	本町の主要産業である農林業従事者の後継者不足が深刻な状況にある。この状況を打開するために本町で新たに開校したドローンスクール等と連携した取り組みを実践することにより、農林業そのものの魅力アップと所得の向上を目指す。また、本町の子供達にドローンの活用を通じて生まれ育った町で将来働くことに生きがいを感じられる人材を育成する。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
51	静岡県	静岡県袋井市	「支え合い」誰もが元気で活躍できるまちづくりへの挑戦	静岡県袋井市の全域	人生100年時代など一大社会転換期にコロナ禍の影響が加わったことで、全ての世代がライフデザイン（働き方・暮らし方）を見直そうとしている。未来技術の活用をはじめ、①「全世代の市民」を対象に「新しい暮らし方・働き方」実現を支援、促進し、②「つながり」の重要性に着目した「支え合う多様な仲間づくり」と、③「多様な人材が活躍できる環境づくり」の同時展開により、「全ての人が生涯を通じて、それぞれの役割を持って活躍できる地域社会」と「その活躍に向けた生涯を通じた学びや準備・挑戦を応援するまち」の実現を目指す。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
52	静岡県	静岡県下田市	下田市ワーケーションハウス（仮称）整備計画	静岡県下田市の全域	働き方改革の実現が進む中、市外（主に都市部）の企業・個人が下田市に関わる機会を増やし、地元企業や住民と共創し地域づくりに参画できる環境を整えることで、観光を中心とした市内各産業における新たなビジネスのための関係づくりや起業・新規事業への支援などの新たな活力を生む雇用創出を支援し、下田の魅力を活かしつつ関係人口拡大と地域との交流による市内産業の活性化が継続できる地域を目指す。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
53	静岡県	静岡県南伊豆町	「子育てだけじゃない！」子育て支援拠点施設整備事業	静岡県南伊豆町の全域	子育て支援拠点の整備として、子育て支援機能に加え、子育て世帯を中心とした就労支援、事業者と就職希望者とのマッチング及び子供を遊ばせながらクラウドワーキングを行うことができるスペースを有した就労支援機能を併せ持った施設の整備により、安定的な生活の確保による安心感の確保や安定した生活に裏付けされた子育て環境を構築し、婚姻率、出生率の向上及び人口減少の抑制により地方創生を目指す事業	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
54	愛知県	愛知県	多様な主体の連携による農産物等の需要拡大及び農山漁村の魅力向上事業	愛知県の全域	広告代理店や旅行業界などの農業分野外のアドバイザーの活用を行うなど、マーケットニーズに対応した流通・販売力強化を図るとともに、インバウンド受け入れ事業者等と連携により「農業観光ルート」の創出をするなど、県産農林水産物や農山漁村の魅力向上を図る。このように、多様な主体との連携により、県産農林水産物の需要拡大、県産農林水産物・農山漁村の魅力を国内外に発信し、地域を訪れる交流人口の拡大を目指す。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
55	愛知県	愛知県岡崎市	乙川リバーフロントエリアにおけるMICE推進	愛知県岡崎市の全域	観光消費額の増加やMICE推進効果を十分獲得するために、観光消費額の底保策として「①ナイトタイムエコノミーの推進」「②体験型観光のコンテンツ拡充」「③新たなビジネスモデルの構築実験」を、MICEの推進に向けた「④プラットフォームづくりと運用」を行う。①②③では、夜間もまちを楽しめる環境の整備、夜間コンテンツ充実、このエリアならではの新しいコンテンツ開発を行う。④では、コンベンション施設完成にむけて、国内外からのMICE誘致、受け入れ体制の整備を行っていけるプラットフォームを構築する。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
56	愛知県	愛知県一宮市	一宮市まち・ひと・しごと創生推進計画	愛知県一宮市の全域	当市の人口は平成24年をピークに緩やかに減少傾向が続いています。人口減少等に歯止めをかけるため、①若い世代の希望をかなえ、充実した子育て環境と子どもが健やかに学べるまち、②都会の利便性と田舎ののどかさが織りなす、暮らしたくなるまち、③一宮らしさをアピールし、ひとが集まる賑わあるまち、④企業誘致や既存産業の活性化により新たなしごとを創り、働く力を育むまち、⑤安心して快適に暮らせるまち、の5つの目標を掲げるとともに、健康・医療分野にも注力し、誰もが健康に暮らせる活力あるまちを目指します。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
57	愛知県	愛知県碧南市	碧南市まち・ひと・しごと創生推進計画	愛知県碧南市の全域	本市のまち・ひと・しごと創生総合戦略で掲げた4つの基本目標である「しごとづくり」、「新しい人の流れづくり」、「結婚・出産・子育て環境づくり」、「元気あふれる地域づくり」を推進するため、様々な事業を効果的に実施する。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
58	愛知県	愛知県日進市	日進市まち・ひと・しごと創生推進計画	愛知県日進市の全域	本市は人口増加が続いているまちで、若い世代の流入も多く、15歳未満人口の割合も国や県と比べて高い水準である。しかし、今後は人口の伸び率が鈍化することが予測され、近い将来で人口減に転ずる見込みとなっている。また、高齢者が今後も増加していくことは本市においても例外ではなく、相対的に15歳未満人口や15～64歳人口の割合が低下していくことも懸念される課題である。このような課題に対処し、まちの永続的な発展に向けた取組を推進する。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
59	愛知県	愛知県知多郡阿久比町	阿久比の未来を担う子育てと農業による持続可能なまちづくり事業	愛知県知多郡阿久比町の全域	雇用施策に関する課題を解決するため、農産物を身近に感じられるイベントの開催で地域の農産物を消費者に知ってもらい、町の特産品のPRや販売促進につなげ、消費の拡大を図ります。さらには町の玄関口である名鉄阿久比駅に主要産業である農業を周知するための案内看板を設置することで新たな就業者増加に寄与します。また移住定住施策に関する課題を解決するため、親子参加型イベントの開催や本町の魅力を名鉄名古屋駅のデジタルサイネージ等の様々な手段で発信し、町外在住者に町を知ってもらい、町外から訪れる人の流れをつくります。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
60	愛知県	愛知県額田郡幸田町	幸田町まち・ひと・しごと創生推進計画	愛知県額田郡幸田町の全域	総人口は依然増加傾向にあるが、都市部に比べ移動制約が多く雇用の場が少ない集落地においては、過疎化や高齢化の進行により地域の活力やコミュニティが失われつつあり、また、これに伴う耕作放棄地の増加や豊山環境の荒廃などが懸念されている。こうした課題解決をするために、①仕事を育てる事業、②人の流れを育てる事業、③子どもを育てる事業、④地域を育てる事業を進め、人口増加維持と町民参加のまちづくりを進める。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
61	三重県	三重県並びに三重県尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町	新型コロナウイルス終息後の国内及び外国人観光客に対するおもてなし向上推進計画	三重県尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町の全域	マーケティング戦略に基づいた滞在型旅行商品の開発や田舎の雰囲気が味わえる新たな宿泊施設の整備、雄大な自然や田舎の日常を経験できる体験メニューの開発のほか、観光客の旅マス、旅力を登録した情報発信の整備を行うとともに、観光関連事業者と連携した新型コロナウイルス感染防止対策等のワークショップの開催など、安心して訪れることのできる環境づくりを行う。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
62	三重県	三重県伊勢市	伊勢市まち・ひと・しごと創生推進計画	三重県伊勢市の全域	人口減少を抑え、地方創生を推進していくために、本計画を策定し、「第2期伊勢市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく地方創生に資する事業を推進する。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
63	三重県	三重県多気町	「五桂池ふるさと村」を核とした"食のまち多気"創生再生計画	三重県多気町の全域	多気町は豊かな自然に恵まれ、伊勢いも、前川次郎柿、みかんなどの豊富な食材が生産される等の農業や食を通じたまちづくりを進めている。 昭和59年から多気町の農業の活性化と集客交流の拠点を担ってきた「五桂池ふるさと村」を農業生産額の減少や人材流出といった多気町の課題解決のため、6次産業化機能、観光・地域交流機能、食・農業を通じたキャリア教育・人材育成機能を有機的につなぎ、農業や食を通じたまちづくりに寄与する多機能拠点としての発展を目指す。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
64	京都府	京都府京丹後市	テレワーク・ワーケーションの推進による未来都市創造計画	京都府京丹後市の全域	人口減少、少子高齢化により産業・地域における人手不足が深刻化する中、遊休施設を活用して「自然あふれるビジネスセンター（仮称）」を整備し、個人のライフスタイルにあわせて多様な働き方ができる環境を整えるとともに、センターを拠点としてワーケーションやオープンイノベーションプログラム、IT人材育成事業等を展開することで、都市部のIT関連企業・人材の誘致や女性・シニア世代など誰もが活躍できる社会を実現し、豊かな自然環境、多彩な産業と、最先端の技術が調和した持続可能な未来都市の創造を目指す。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文

番号	都道府県名	作成主体名 （地方公共団体名）	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	支援措置の名称	計画本文
65	京都府	京都府木津川市	木津川市まち・ひと・しごと創生推進計画	京都府木津川市の全域	木津川市は子育て世代の人口流入が多いことから、「子育て・子育ち」のまちづくりを一層充実させることと、総合戦略では柱を「子育て」としている。そのうえで、若者を中心とした人口流出の抑制、出産・子育て環境の整備、雇用の確保、情報通信技術の活用、市内外の連携・交流促進といった木津川市の課題を踏まえ、新しい時代の流れを力にして、一人でも多くの市民により魅力あるまちづくりを実感いただくため、【誰もが「住みたい」住み続けたい」「住んでよかった」と思えるまち】を基本姿勢としてまちづくりに取り組む。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
66	大阪府	大阪府泉佐野市	外国人受入環境整備計画	大阪府泉佐野市の全域	新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、雇止めとなった優良な外国人材に対する必要な育成及び支援を通じて、企業側の外国人材の受入れを推進するとともに、少子高齢化・人口減少化社会による人手不足への対応に向けた職場と地域の受入環境の整備と、産官学、及び地域が連携した多文化共生社会の実現、それに伴った国際都市「泉佐野市」の実現、更には周辺エリアの魅力の発信による再訪（訪問）につなげるほか、市内事業所のグローバル化へと進展させ、持続可能な地域活性化へとつなげる。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
67	兵庫県	兵庫県	ニュースバル放射光施設産業利用促進拠点整備計画	兵庫県の全域	日本のものづくり産業が世界的な優位性を持つマテリアルテクノロジー分野（半導体材料・装置開発、リチウムイオン電池の電極材料、金属微細化工など）における産業競争力強化の拠点として機能することをめざし、兵庫県立大学が運営する軟X線の放射光施設ニュースバルの高機能化を実施する。SPring-8やSACLAとともに、ニュースバルを有する播磨科学公園都市において、一体的な放射光利用のための研究開発拠点・企業集積地となり、我が国が強みを持つ先端分野での イノベーション創出のためのワンストップ型拠点を形成する。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
68	兵庫県	兵庫県宝塚市	夢・未来　たからづか創生総合戦略推進計画	兵庫県宝塚市の全域	夢・未来　たからづか創生総合戦略の3つの基本目標である、「子どもと子育てにやさしい「まち」をめざす」、「地域資源を生かした活力ある「まち」をめざす」、「健康で安心して暮らせる、住みやすい「まち」をめざす」ことを通じて、本市の魅力をさらに高め、市内外の人に発信することにより、「住んでみたい」、「訪れてみたい」、「住み続けたい」と思う人を増やし、「選ばれるまち」、「活力あるまち」をめざすことで出生率を向上させ、人口減少を克服し、将来にわたっての活力のあるまちの維持を図る。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
69	兵庫県	兵庫県三木市	三木市まち・ひと・しごと創生推進事業	兵庫県三木市の全域	本市の人口の減少は、進学、就職を機に若年層が市外へ転出することに伴う社会減に加え、未婚化、晩婚化の進行による出生率の低下、若年層の収入の低さなどが原因と考えられる。これらの課題に対応するため、人口減少といい意味で受け止めつつ、「誇りを持って暮らせるまち三木」と人口ビジョンの実現に向け、施策の主なターゲットを定め、創生計画に記載する5つの政策の柱として定める事業を複合的に実施することにより、本市の総合力を高めるとともに、地域資源や民間活力等を生かし、社会増減の均衡と同時に人口の自然増をめざします。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
70	奈良県	奈良県生駒郡三郷町	ICTで加速する全世代・全員活躍のまちプロジェクト	奈良県生駒郡三郷町の全域	三郷町は、ベッドタウンとして発展した一方、町内に雇用が少ないため、新たなサテライトオフィスの開設やセキュリティが高い地域BWAネットワークを活用し、企業のサテライトオフィス誘致やさらなるテレワークの推進を行い、雇用の場を創出する。また、「リモート対応可能な相談アプリ」を開発・活用し、子育てや介護、自身の健康等を理由に働きたくても働けない方や新サテライトオフィスで働く方の不安を取り除き、働く環境を整えることで、すべてのライフステージにおいて、誰もが地域で安心して暮らせ、活躍できるまちづくりに取り組む。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
71	奈良県	奈良県宇陀郡曽爾村	新しい人の流れによる楽しく賑やかで美しい村創生事業	奈良県宇陀郡曽爾村の全域	観光を基軸とした関係人口の創出・拡大による新しい人の流れ創出事業は、曽爾村の豊富な観光資源、文化資源、地域資源などがそれぞれ独立したものとなっている。これを（一社）そにのわGLOCALを核としてそれぞれを連動させ新しい人の流れを生み出すことにより、観光客数の増加、観光客の消費額の増大、ひいては、地域経済の活性化にも波及的効果を目指す。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
72	奈良県	奈良県宇陀郡曽爾村	曽爾村地域イノベーション創生推進計画	奈良県宇陀郡曽爾村の全域	地域の特性を活かし地域イノベーションを創出するとともに、SDGsの取組を行うことで、人口減少時代に対応する第2期曽爾村まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき企業からの寄付を活用することで、効率的、効果的に戦略を推進し、持続可能な地域社会を創生する。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
73	鳥取県	鳥取県東伯郡湯梨浜町	ゆりはまフェローを核とした関係人口推進による生涯活躍のまちづくり事業	鳥取県東伯郡湯梨浜町の全域	「生涯活躍のまち」実現のために整備した多世代交流センター、総合相談センター、お試し住宅、レークサイド・ヴィレッジゆりはまなどの拠点と連携して、関係人口を創出することにより、地域の担い手を呼び込み、多世代が安心して暮らせるまちづくりを加速化させるもの。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
74	鳥取県	鳥取県西伯郡大山町	大山町ひと・くらし・しごと創生実施計画	鳥取県西伯郡大山町の全域	次代を担っていく世代や、歴史を紡いでいく世代など、大山町の全ての世代における「ひとづくり」の取り組みを通じ、ハード事業からソフト事業まで、定住・子育て・健康維持のための「くらしの土台作り」の充実を進める。また、引き続き、第一次産業を中心に、地域経済を活発化していくために、大山町の地力を高める「地域人材と新たな人材によるしごとづくり」を強化する。さらに、持続的で継続性のある町の運営を進め、一人ひとりの楽しさが循環するまちとして地域力を高めながら、暮らしの充実、IJUターン者数の増加を目指す。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
75	島根県	島根県大田市	道の駅「ごいせ仁摩」を最前線拠点とした大田市の魅力発信による観光振興計画	島根県大田市の全域	山陰道利用者など自家用車やバスで大田市に訪れる人たちが最初に立ち寄り、市内に点在する様々な大田市が誇る観光資源やスポットなどの、大田市の魅力を発信するゲートウェイとして、また様々な人たちが集い、地域の特産品の販売や、神楽公演などのイベントを実施する交流拠点として、道の駅「ごいせ仁摩」を整備し、産業振興・地域振興・人材育成に取り組むことで、県内周遊観光の中核拠点都市、かつ未来へつながる持続可能な地域づくりを目指す。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
76	岡山県	岡山県津山市	地域商社による圏域農業好循環サイクルの創出と交流人口の増加	岡山県津山市の全域	圏域を対象エリアとする地域商社を設立し、(1)販路開拓・確保の取組、(2)圏域の特色ある農産加工品と観光等他産業との連動による商品流通の仕組みの強化と交流人口増につながる取組、(3)地元大学や食品製造業等との連携による革新的な新商品開発、(4)ネットワークを通じた情報発信や地域連携などの取組、(5)プロモーションによる交流人口の増加につながる取組を行うことにより、圏域農業の好循環サイクルを創出し、持続可能で強い農業を実現する。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
77	岡山県	岡山県真庭市	蒜山CLTサイクリングセンター(仮称)整備事業	岡山県真庭市の全域	「蒜山・晴海プロジェクト」において、東京オリンピック・パラリンピックを契機に東京晴海に建てられた世界的建築家・隈研吾氏設計の真庭産CLT建築物を蒜山高原に移築し、「CLT PARK HIRUZEN(仮称)」として整備する。 これにあわせ、CLT PARK HIRUZEN内に、総合案内施設(ビジターセンター)と連携した新たな周遊拠点として、同じく隈研吾設計事務所設計による真庭産CLT建築物「蒜山CLTサイクリングセンター(仮称)」を整備する。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
78	岡山県	岡山県都窪郡早島町	歩いて暮らせる魅力あるまちづくり『JR早島駅・いかしの舎・ふれあいの森をはじめとする、まち歩き拠点のPR及び魅力UP事業』	岡山県都窪郡早島町の全域	早島町は岡山市と倉敷市に囲まれた県内最小のまちながら、中国、四国地方の広域高速道路網のクロスポイントに位置し、人口の増加が続いている。今後も持続可能なまちを目指し、広域公共交通と地域公共交通の結節点であるJR早島駅の乗降客増加とそれに伴う利便性の向上に向け、全国規模の観光地に囲まれた立地的優位性を活かし、中継地点としての早島町を確立することで、観光目的での早島駅の利用を増加させて、町全体にかつての賑わいを取り戻す。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
79	岡山県	岡山県英田郡西粟倉村	西粟倉村SDGs未来都市推進事業計画　～森林の多様性から経済を創造するための研究開発の推進～	岡山県英田郡西粟倉村の全域	地方創生推進交付金事業として、森林の多様性から経済を創造するための研究開発の推進を行う。事業内容は、森林生態系デザインの再構築を行い、森林の経済価値を判定するとともに、価値区分に合った活用方法を実施していく。これにより森林資源の多様な活用が起こり、企業や研究機関等と連携する仕組みを構築することで、ヘルスツーリズムでは腸内フローラの研究から健康づくりに接続するなど、林業や木材に限定されない多様な森林ベンチャーが連鎖的に創出され、森林資源による持続可能な地域づくりが実現できる。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
80	広島県	広島県安芸高田市	エコミュージアム川根リニューアル事業	広島県安芸高田市の全域	20年以上にわたって地域住民による交流・体験活動を通して、都市住民との交流を育んできたエコミュージアム川根をリニューアルし、これまで以上に本市の自然環境の魅力、地域活動の魅力を伝える交流・体験活動を行うことができる環境を整え、関係人口の増、移住者の増につなげる。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文

番号	都道府県名	作成主体名 （地方公共団体名）	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	支援措置の名称	計画本文
81	広島県	広島県安芸高田市	神楽ドームリニューアル事業	広島県安芸高田市の全域	地域の誇りでもあるひろしま安芸高田神楽を近隣市町の人に観てもらう場であった神楽ドームが、神楽人気が高まるにつれて周辺地域の競演大会で利用されたり、インバウンド向けに日本独特のエキゾチックなインパクトを与えられることからJNTOのユニークベニューに登録されたり、全国の伝統芸能を体感できる貴重な場である「神楽甲子園」の会場となったりと、本市の神楽だけでなく、様々な魅力を伝える重要な施設になってきたことから、大規模なリニューアルを行い、インバウンドも含めた多くの観光客を本市に引き込みたい。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
82	山口県	山口県	デジタルデバイド克服による中小企業の生産性向上・持続的成長事業	山口県の全域	本県の働く場の大部分を占める中小企業について、グローバル化や第4次産業革命に伴う新技術の流れに対応し、都市部との格差を感じさせない魅力ある企業としてブラッシュアップする。また、県産品の魅力やブランド力が、海外にまで広く浸透し、需要が拡大し、県内企業の生産活動を活性化する。こうした取組により、地域産業全体の底上げを図ることで、新たなビジネスの創出等による雇用拡大や企業誘致を図り、若者や女性にとって働きたくなる雇用の場を創出し、県内への定着を図る。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
83	山口県	山口県宇部市	レジリエントで持続可能な社会を創る「スマートシティ宇部プロジェクト」	山口県宇部市の全域	未来技術の実装により、地方創生における課題となっている、「魅力ある一次産業の育成」、「未来技術による安心な生活の実現」、「中心市街地の空間の魅力化・利便性の向上」を行う。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
84	山口県	山口県美祢市	美祢市まち・ひと・しごと創生推進計画	山口県美祢市の全域	本市の人口は一貫して減少を続けており、このような状況が続くと、地域経済の衰退もとより、地域の存続すら危ぶまれる現状にある。これらの課題に対応するため、特に若い世代の就労・結婚・子育ての希望を実現すること、本市への定住と交流に関すること、地域の特性を生かして地域課題の解決に結びつけることに重点を置き、「まち」「ひと」「しごと」の創生と好循環を確立するものである。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
85	山口県	山口県山陽小野田市	多世代・異分野地域交流による協創のまちづくり事業	山口県山陽小野田市の全域	“まち”を作っていくのは“ひと”であり、「協創によるまちづくり」の観点から多様なまちづくりの担い手による市民活動の推進による地域コミュニティの活性化、大学や地元企業など産学官連携により新たな人の流れをつくる取り組みの創出、これまで進んでいなかった行政と民間が協働して事業を推進していくことによる地域産業の活性化を進める。これらの効果により、住み良さを享受でき、学生や若者が今後も住み続けたいと思えるまちを実現し、人口減少の抑制と地域経済の縮小に歯止めをかける。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
86	山口県	山口県山陽小野田市	PPPを活用した交流・にぎわい創出事業	山口県山陽小野田市の全域	スマイル（笑顔）の源となる心身の健康を保ちつつ、誰もが笑顔で年を重ねていくことできるよう「スマイルエイジング」に取り組むことで、社会保障関連経費の削減や地域コミュニティの活性化を図る。市民、団体、企業、行政など、多様な担い手が主体的に行動しつつ、協力してアイデアを出しながらまちづくりを行う「協創」のまちづくりを進めており、市民や団体などとともに取り組む。また、民間と連携することでサービスの質向上や財政負担の軽減を目指しており、PFIなど、これまで取組が進んでいなかったPPPの手法も活用する。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
87	山口県	山口県阿武郡阿武町	無角和種との出会い創出プロジェクト	山口県阿武郡阿武町の全域	第2次阿武町版総合戦略で掲げる「森里海と生きる町」という基本理念に沿い、無角和種を観光資源として位置づけ、無角和種が秘めている価値を引き出し、無角和種を軸としたツーリズムを創出し、新たな人の流れを阿武町に生み出す。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
88	徳島県	徳島県小松島市	小松島市まち・ひと・しごと創生推進計画	徳島県小松島市の全域	安心ならしを守るとともに地域と地域を連携させ、だれもが活躍できるしごとづくり、新しい人の流れづくり、そして結婚・出産・子育てに安心し希望を持てる環境づくりを推進し、「地域社会で豊かに暮らす」環境を整えるとともに、「人口増加策」や「しごとづくり」において当事者となる「生産年齢人口」の力が活きるような地域社会の創造を目指す。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
89	徳島県	徳島県海部郡海陽町	海陽町まち・ひと・しごと創生推進計画	徳島県海部郡海陽町の全域	「第2期海陽町総合戦略」では、人口減少を抑制し、地域の創生を成し遂げるため、「第1期海陽町総合戦略」から継続して以下の4つの基本的視点から、人口、経済、地域社会の課題に果敢に挑戦し、誰もが住み続けることができる持続可能なまちを見据え取り組んでいく。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
90	高知県	高知県安芸郡北川村	ゆずを核とした産業振興計画	高知県安芸郡北川村の全域	ゆず産地の維持・拡大を目指した「ゆず振興ビジョン」を策定し、産地の様々な課題解決に向け関係機関と連携して取り組んでいるところであが、新たな課題も見えてきたところである。そこで、将来にわたってゆずを核とする産業の構築を図るため、移住者や後継者などによるゆず新規参入者の確保や、ゆずで一定の収入を得るため生産量・販売量の確保と単価の高い青果出荷の割合を高める取組を行うとともに、観光協会や民間会社と連携して販売促進とPR活動、さらには国外も視野に入れた販売促進活動に取り組んでいく。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
91	高知県	高知県高岡郡津野町	人と食と文化で賑わう四万十川源流点エリア活性化計画	高知県高岡郡津野町の全域	本町で実施中の事業「まるごと商社化」「四国カルストの星空の観光コンテンツ化」等と連携し、町の観光資源「四万十川源流点」の拠点施設せいらんの里の整備及び提供サービスの磨き上げを行う。そして、観光地収入機会を創出し、交流人口拡大による地域産品の地産地消率を高めることで、運営に関与する民間事業者や地域団体や地域産品農家の収益性を高め、ビジネスチャンスに満ちた地域としていくことで、若年層を中心に本町への定着を目指していく。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
92	福岡県	福岡県大牟田市	大牟田市まち・ひと・しごと創生推進計画	福岡県大牟田市の全域	「若い世代に如何に大牟田市に住んでもらうか」といった視点による取組みを実施することで、若者が安心して働ける雇用の場を増やし、また、子育て や教育環境を充実させ、このまちに人材が育ち、その豊富な人材によって地場企業が伸び、地域全体がさらに浮揚していくといった好循環を生み出し、人口減少の抑制と魅力あるる地域づくりに重点的に取り組むもの。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
93	福岡県	福岡県田川市	田川市まち・ひと・しごと創生推進計画	福岡県田川市の全域	本市の人口減少に歯止めをかけ、将来にわたって活力ある地域を維持していくため、以下の4つを基本目標に掲げ、人口減少の抑制等に効果的な取組を実施します。 Ⅰ安定した雇用の場を創出する Ⅱ移住・定住者の増加を図る Ⅲ若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえるとともに、教育環境を整える Ⅳ田川地域の市町村が連携し、生涯にわたり安心して暮らせる住みよい地域をつくる	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
94	福岡県	福岡県大川市	「大川市子育て支援総合施設」を活用したワンストップ子育て・就労支援計画	福岡県大川市の全域	出生率の向上による自然動態の改善と移住・定住人口の増加による社会動態の改善により、人口減少に歯止めをかけるとともに、人口構造の若返りを図る必要があるため、市の中央に位置する大川中央公園内に、大川市の持つポテンシャルを最大限に活用し、子育て・就労・産業活性化の拠点となる施設を整備し、子育て世代の所得向上とワークライフバランスを確立し、ひいては二の地域で暮らすことの喜びを感じてもらうことで移住・定住の好循環を誘導する。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
95	福岡県	福岡県宮若市	未来協創インキュベーション施設整備計画	福岡県宮若市の全域	自動車産業に頼らない多様で足腰の強い産業の構築に向けてAI等先端技術開発拠点を整備し、分野横断的に波及効果の高い情報産業を育成するとともに、情報産業を核として、先端技術を駆使した稼ぐ農業への転換及びブランド化の推進、農業観光拠点のスマート化による交流人口の増加及び回遊性の向上、情報産業と連携した魅力的な教育環境の整備等、産業構造の最適化と先端技術の実装により活気ある持続可能なまちを目指す。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
96	福岡県	福岡県京都郡みやこ町	みやこ町まち・ひと・しごと創生推進計画	福岡県京都郡みやこ町の全域	人口減少、少子高齢化等への課題に対応するために、町民の結婚・妊娠・出産・子育てをサポートし、少子化対策の更なる充実を図るとともに、起業や就業を支援することで「住みたくなる町」を目指す。また、稼げる農業の促進や企業誘致による雇用の増加を図り、人口の減少、地域経済の縮小を克服し、「まち」「ひと」「しごと」の好循環によるまちづくりを推進する。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文

番号	都道府県名	作成主体名 （地方公共団体名）	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	支援措置の名称	計画本文
97	長崎県	長崎県並びに長崎県長崎市、佐世保市、平戸市、対馬市、雲仙市、南島原市、小値賀町	水産県ながさきイノベーションプロジェクト	長崎県の全域	本プロジェクトでは革新的技術の実装に取り組む漁業者のチャレンジを推進し、変化に強く、持続可能なスマート水産業の実現と地域の活性化を目指す。具体的には以下の施策を実施する。 1．漁業のスマート化・強靭化 2．持続可能なフードチェーンの確立	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
98	長崎県	長崎県並びに長崎県長崎市、佐世保市、松浦市	長崎の水産物を世界に広げるプロジェクト	長崎県の全域	長崎県は、周囲の豊かな漁場と水産資源に恵まれ、水産業が県内各地の地域経済を支えてきた。しかし、国内の水産物市場の縮小及び世界的な水産物需要の増加、これに伴う全国の産地の輸出の加速や世界各国の漁業・養殖業の急成長により、海外においても水産物市場獲得競争が激化するなど、国内外ともに水産物の販路を安定的に確保することが困難な時代を迎えつつある。 本事業は、長崎県の水産業が持続的に発展し、地域に存続するために必要な輸出力の強化を テーマとし、世界に開けた水産物供給産地・長崎を目指すものである。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
99	長崎県	長崎市	ポスト・コロナを見据えた「観光のまちナガサキ」の収益力・レジリエンス強化プロジェクト	長崎市の全域	交流の産業化を進める長崎市において「人を呼ぶ仕組みづくり・体制整備」から「稼ぐ仕組みをつくる」「波及効果を拡大させる」「リスクに備え安定性を高める」Xステージへのステップアップを目指すプロジェクトである。具体的には長崎市版DMOに地域商社機能を拡充し、観光関連産業の一段の賀の向上とともに生産者とのマッチングなど波及効果を高める取組みを行う。また感染症を初めとする観光関連産業を取り巻くリスクとその対応について整理し、民間事業者と共有することで観光関連産業の安定性を増し、しごととしての魅力向上を図る。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
100	長崎県	長崎県佐世保市	佐世保市まち・ひと・しごと創生推進計画	長崎県佐世保市の全域	佐世保市第7次総合計画で定める目指す都市像「活力あふれる国際都市（しごと）」「育み、学び、認め合う「人財」育成都市（ひと）」「西九州を牽引する創造都市（まち）」「地域が社会を築く安心都市（くらし）」「総合計画を推進するための経営（経営）」に資する事業を、応援税制に基づく企業からの寄付金を活用しながら実施する。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
101	長崎県	長崎県対馬市	金田城等の多様な歴史資産を活用した新たな観光ツールの創出及び観光地づくりプロジェクト	長崎県対馬市の全域	本事業は、全島に多数点在している山城、神社、砲台跡などの様々な史跡を新たな観光ツールとして活用するものであり、その動機としてNHK[あなたも絶対行きたくなる！日本「最強の城」スペシャル]で最強の城に選ばれた「金田城」を活用した観光地づくりを行う。従来のトレッキング、景観のすばらしさに加え、体験を組み込んだ「行きたくなる」オンリーワンの観光、金田城を核とし、他資源と連携した魅力ある観光、個人客でも手軽に観光できる訪れやすい観光に取組み、交流人口の拡大と地域振興を目指す。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
102	長崎県	長崎県南島原市	南島原市電子地域通貨普及推進プロジェクト	長崎県南島原市の全域	本市の課題である「ひと」と「おかね」の流出や後継者不足の解決を目指し、南島原市、ふくおかフィナンシャルグループ、南島原市商工会が連携して、市内限定で利用できる電子地域通貨事業を実施する。本事業では、関わる「事業者」や「住民（ひと）」を計画的に浸透・拡大させ、キャッシュレスに対する抵抗をなくし、購買メリットを明確化する等して、市外への「おかね」の流出抑止と市内の消費拡大に繋げる。これにより事業者の所得向上と雇用の維持・拡大を図り、若者の事業継承や起業促進を目指す。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
103	長崎県	長崎県北松浦郡佐々町	佐々川を中心とした観光や交流イベントの情報発信・交流拠点整備事業	長崎県北松浦郡佐々町の全域	佐々町は、佐世保市の北部に位置し、交通の便が良好であるため、佐世保市のベッドタウンとして発展してきた。町の中心を流れる佐々川では、春先には「シロウオ漁」が行われ、4月には長崎県一の「しだれ桜」、6月には皿山公園で約2万株の「菖蒲」が咲き誇るなど自然豊かな町である。これらの町の魅力を情報発信するため、観光地域づくりの拠点としての観光物産機能を強化し、行政だけでなく、様々な世代やジャンルの人々が参画し、多彩な観光コンテンツに携わることで、交流人口の拡大や全員参加型のまちづくりを目指す。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
104	熊本県	熊本県	未来へつなげるくまもと農業の人財確保・育成プロジェクト	熊本県の全域	くまもと農業経営継承支援機構を創設し、就農希望者と離農予定者に関する情報を関係機関と連携し、一括して管理する。これにより、就農相談時点から実際の就農・定着までを、継承支援機構が核となり就農支援のマネジメントをすることで、切れ目のない支援体制を確立する。また、就農を目指す者の拡大に向け、「待ちのPR」ではなく、新たなターゲットを対象に「攻めのPR」を実施する。さらに、農業にとどまらない目線での企業経営者を育成することで、若者が目指したいと思えるイメージを創出し、農業の稼ぐ力を強化していく。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
105	熊本県	熊本県人吉市	みんなが幸せを感じるまち。ずっと住み続けたいまち。ひとよしプロジェクト	熊本県人吉市の全域	「みんなが幸せを感じるまち。ずっと住み続けたいまち。ひとよし」をまちづくりの理念として掲げ、鎌倉時代から脈々と続く相良文化、球磨川をはじめとする豊かな自然を次の世代へ受け渡していくこと、そして、その価値をさらに磨き上げることを大事な視点と捉え、本市に住むすべての市民の幸せにつなげるための道標として策定した総合計画を推進することにより、「新たな価値の創造　次なる挑戦へ　未来協創都市ひとよし」の実現を目指す。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
106	熊本県	熊本県阿蘇郡産山村	産山村小さな拠点整備事業（産山アグリセンター）	熊本県阿蘇郡産山村の全域	JA阿蘇が村へ無償譲渡した敷地・施設を再活用して「産山アグリセンター」（仮称）を整備する事業。基幹産業である農林畜産業のワンストップ総合窓口を設置し、6次産業化や販売網の拡大を通して農産物の売り上げを向上させ、稼げる環境を創出する。同時に、就農・営農支援を行い、農家の後継者や移住定住者を確保し、若者の定着へとつなげていくことで、農林畜産業の衰退と担い手不足といった課題の解決を目指す。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
107	熊本県	熊本県葦北郡芦北町	芦北町まち・ひと・しごと創生推進計画	熊本県葦北郡芦北町の全域	我が国全体の高齢化・少子化による人口減少の進行に加えて、若者及び子育て世代の人口流出が続き、更なる人口減少を招くといった状況にあることから 人口減少問題への対応と成長力の確保のため、次の事業に取り組む。 『活力と雇用をつくる』事業 『地域の魅力をつくる』事業 『安心して産み育てる環境をつくる』事業 『暮らしを支える基盤をつくる』事業	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
108	熊本県	熊本県葦北郡津奈木町	熱帯果樹を機軸とした地域の元気づくりプロジェクト	熊本県葦北郡津奈木町の全域	「つなぎ町小さくて強い産業づくりプロジェクト」で取り組んだ試験栽培のデータ等を元に、生産拡大とブランド化の推進に取り組み、アボカドをはじめとした熱帯果樹の産地化を図るとともに、産地ツアーや関連商品の開発など商工業先分野と連携し、町の新たな産業として成長させることでまちの稼ぐ力を創出し、持続可能な地域づくりを実現する。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
109	熊本県	熊本県多良木町	新たな価値創造による「たらぎファン」創出計画	熊本県多良木町の全域	事業推進主体の機能を強化し、産官学連携による共同イベントを開催し、商品開発や販路拡大を狙う。先進企業や大学等の地域外人材との交流により、町民全体のITスキルやキャリアアップ等の学びの場を増やし、町全体における人材の質的底上げを図り、専門性の高い人材育成や関係人口の創出に繋げる等の事業の多角化を図る。 機構を事業推進の核として高度化した事業展開を図り、人材・商品・資金・情報を循環させた新しい価値の創造に繋がる取り組みを行うことで、地域内外から多くの人を引き付ける「魅力ある多良木町」を形成する。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
110	熊本県	熊本県球磨郡相良村	清流「川辺川」を活用したブランド構築事業	熊本県球磨郡相良村の全域	相良村最大の地域資源である「川辺川」に焦点を絞り、自然を活かした体験メニューの開発や農業の6次産業化を見据えた新たな加工商品の開発等を実施することで、日本一の清流「川辺川」が流れる「相良村」が、商品選択、観光誘客及び定住促進において選ばれ、村民及び新たな移住者が誇りをもち、住み続けたいと思える村づくりを目指す。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
111	鹿児島県	鹿児島県指宿市	指宿市まち・ひと・しごと創生推進計画	鹿児島県指宿市の全域	国が策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本的な考え方に基づき、人口減少や経済規模の縮小など課題克服に向け、本市の強みを活かした戦略を策定し、推進することで、本市における「まち・ひと・しごと」の創生と好循環の確立を目指す。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
112	鹿児島県	鹿児島県大島郡和泊町	高齢者のまちなか移住と、町のにぎわい創出"みじらしゃエリアプロジェクト"	鹿児島県大島郡和泊町の全域	みじらしゃエリアプロジェクトは、町中心部から離れた集落に居住する1人暮らし高齢者や夫婦のみ世帯のうち、希望者に、町中心部の空き家・空き店舗を改修した高齢者でも安心して住みやすい住宅に移住してもらい、移住者所土で集まって食事や運動をすることにより、孤食の防止や健康維持、役場や買い物に歩いて行けることから生活の利便性の向上とまちのにぎわいの創出を目指す	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文

番号	都道府県名	作成主体名 （地方公共団体名）	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	支援措置の名称	計画本文
113	鹿児島県	鹿児島県大島郡和泊町	笑顔つなぐまち・ひと・しごと創生	鹿児島県大島郡和泊町の全域	移住・定住の促進や地域経済活性化などに取り組むため，総合振興計画と総合戦略に施策を一体的に推進するとともに，SDGs（持続可能な開発目標）の理念を踏まえ，地方創生SDGsの実現にも取り組み，本町の人口目標6,000人の維持（令和22年（2040年））を達成する。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
114	その他	北海道芽室町、秋田県大館市及び三重県いなべ市	野遊びSDGsの推進	北海道芽室町、秋田県大館市及び三重県いなべ市の全域	『野遊びSDGs』の理念と手法を軸に、ハイクラスの野遊びリゾートとして、富裕層のニーズに応じた多彩なメニューを準備し、他では体験できない「土地と風土を存分に満喫する時間と空間」を創出することで、ターゲットを「国内」「都市住民」「中間層」から、水平軸は「海外」、垂直軸は「富裕層」に、3次元的に多角化し拡大する。さらに、広域連携により海外富裕層の多様なセグメントのニーズを取りこぼさない体制を実現する。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文
115	その他	新潟県妙高市並びに長野県中野市及び飯山市並びに長野県下高井郡山ノ内町、木島平村及び野沢温泉村並びに上水内郡信濃町及び飯綱町並びに下水内郡栄村	信越自然郷における自転車活用による観光地域づくり計画	新潟県妙高市並びに長野県中野市及び飯山市並びに長野県下高井郡山ノ内町、木島平村及び野沢温泉村並びに上水内郡信濃町及び飯綱町並びに下水内郡栄村の全域	信越自然郷エリアの点在する観光資源の連携を図り、この圏域の魅力の向上とともに、ここに暮らす人と来訪者との交流による関係人口の創出及び新たなイノベーションの創出を生み出すため、豊かな自然環境を舞台とした自転車を活用した世界水準の長期滞在型観光を目指して「信越9市町村広域観光連携会議」と地域連携DMO「（一社）信州いいやま観光局」が連携をして、自転車活用を始めとした保養・獲得型旅行商品の企画造成とプロモーション、及び、多様化するニーズに対応した環境整備を実施する。	まち・ひと・しごと創生交付金（地方創生推進交付金）	計画本文